

御小っ子通信

令和6年度 御館山小学校だより

令和6年10月9日(水)第16号

文責：校長 山口敬博
副校長 安樂智史

□令和6年度スローガン

笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ
助け合おう友と
「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で

～いつでも・どこでも・だれとでも～

<社会科見学写真館>



学びの多い「社会科見学」「修学旅行」でした!

9/27(金)に、**4年生が社会科見学**で長崎市へ、
10/3(木)・4(金)の2日間、**6年生が修学旅行**で熊本・福岡・佐賀方面へ、それぞれ出かけました。
両学年とも、しっかりと事前準備をもとに、真剣に学ぶ姿が見られました。

まず、**4年生の社会科見学**は、**平和公園及び原爆資料館での平和学習が見学のメイン**でした。
本校では例年、この平和学習を**班活動で行い、班毎に一人ずつ平和案内人**の方についていただいています。
この活動では、案内人の方が、
原爆落下中心地・当時の地層(堆積している瓦や生活用品等が見られる)・原爆資料館等を案内しながら、
詳しい説明をしてくださり、中身の濃い学びとなりました。
4年生の子どもたちは、事前に学習した内容を元に質問をし、
身乗り出しながら真剣に聞き、しおりにメモをする姿が見られました。
担当して下さった複数の平和案内人の方から、
「この学校の子どもの真剣に聞く態度は素晴らしいですね。」
「集中力が素晴らしかったです。日頃の学校での頑張っている姿が目に見えます。」
とのお褒めの言葉をいただきました。

次に、**6年生の修学旅行**ですが・・・、こちらも非常に学びの多い2日間でした。
初日は、地元の方々と触れ合いながら体験活動を行う『阿蘇人(あそんもん)ツーリズム』。
2日目は、戦時中特攻基地があった『大刀洗平和記念館』での平和学習。
そして最後は、佐賀県『吉野ヶ里遺跡』。
この3箇所とも、現地に行かなければ学べないものばかりで、
正に「修学旅行」にふさわしい学びとなりました。
『阿蘇人ツーリズム』では、4年生同様現地の方々から、
「こんなに真剣に取り組んでくれる子どもたちは初めてです。嬉しいです。」との言葉をいただきました。
『大刀洗平和記念館』でも、
「子どもさん方の学ぶ姿勢が素晴らしいです。先生方の姿勢がそのまま子どもたちの姿になっていますね。」
と、子どもたちに加え担任の姿勢も評価していただきました。

私は、校長として、また担任時代も含めると、15回ほど修学旅行の引率をしましたが、
「学びの多さ」「学びへの意識」という点で、今回の修学旅行は非常に高い素晴らしい修学旅行でした。

そして、社会科見学にしても、修学旅行にしても、
当日に向けて担任と子どもたちが一緒に計画し、準備を重ねる姿を見ていたので、
上述のような、現地の方々からの賞賛の声は、素直に嬉しく感じました。

もちろん、集合時間に全員が集合出来なかったことや、
忘れ物や落とし物などの課題も挙げられましたが、
それについては、**「普段の課題が改めてしっかりと意識できた」と**捉え、
今後の学校生活の中で、意識して改善していくことを確認しました。

では、**社会科見学写真館(左) & 修学旅行写真館(下)**です。
写真の数は少ないですが、子どもたちの活動の様子をご覧ください。

<修学旅行写真館>

